

チームビューワー、尾上松也さんが出演する TVCM、AR スマートグラス篇と
IoT ロボットアーム篇を 9 月 6 日(月)より全国で放映開始
リモート接続ソリューション『TeamViewer』で「距離を縮める。世界を拓げる。」

【2021 年 9 月 6 日】リモート接続ソリューションのグローバルリーダーである TeamViewer(以下、チームビューワー)は、本日から尾上松也さんが出演する「TeamViewer AR スマートグラス」篇、「TeamViewer IoT ロボットアーム」篇 2 本の CM を全国で放映いたします。



『TeamViewer』のリモート接続ソリューションは PC、スマートフォン、サーバー、IoT デバイス、ロボットなど世界で 25 億台ものデバイスにインストールされ、一般家庭から最新鋭の機械が動く工場まで幅広いシーンで活用されています。リモートアクセスや拡張現実(AR)といった技術により、離れた場所にいるお客様へのサポートや機器の遠隔操作、メンテナンスや管理などを可能にします。

2 本の CM では「距離を縮める。世界を拓げる。」というコンセプトを掲げ、世界中の 25 億台を動かしている『TeamViewer』のリモート接続ソリューションの価値や、テクノロジーで人とモノや情報をつなぎ、様々な課題を解決することをお伝えします。

『TeamViewer』は驚きの簡単操作で、場所も仕事もシームレスに

遠く離れていても、まるでその場に一緒にいるようにつながることのできる『TeamViewer』の使用実感を、2つの場所がシームレスにつながって見える映像で表現しています。尾上さんの明快なデモンストレーションによって「身近なスマホやPCを使って本当にこんなことができるの?」と驚くこと必至の『TeamViewer』の先進性が表れていることが注目のポイントになります。



遠く離れた場所にいる技術者や機器とつながり、テキパキと課題を解決する爽快なストーリーに注目！

エンジニアを演じる尾上さんが、自宅リビングで空気清浄機のクリーニング中に部品が多く元に戻せなくなり、途方に迷っています。そんな時でも『TeamViewer』のリモート接続ソリューションを使えば、遠く離れたサポートセンターと問題の部分を共有して簡単に修理サポートを受けられ、あっという間に元通りに。さらには自分の仕事でも『TeamViewer』を使って、遠く離れた工場にいる同僚のスマートグラスにまるで隣にいるかのように細やかに指示できたり、遠隔にあるロボットアームを精密に操作するなど、テキパキと仕事をこなしていきます。



【CM 概要】

放送開始：2021年9月6日(月)～

放送エリア：全国

タイトル：「TeamViewer AR スマートグラス」篇 30秒

「TeamViewer IoT ロボットアーム」篇 30秒

【尾上松也さんのコメント】

今まで、仕事や生活で直接会ってやりとりしたいけれどできないという経験はしてきましたが、そんな悩みをリモート接続というソリューションで解決できる『TeamViewer』は、画期的なテクノロジーだと思います。実際に使ってみて、操作も驚くほど簡単で、遠くにいた人を身近に感じながらやりとりすることができました。多くの方が、『TeamViewer』で世界中とつながることで、たくさんの可能性を実現して欲しいですね。

【その他ビジュアル】



【尾上松也さんプロフィール】



1985年1月30日生まれ

1990年に二代目尾上松也を名のり初舞台。歌舞伎自主公演「挑む」やオリジナル公演「百傾繚乱」にも取組む若手歌舞伎俳優の筆頭格。歌舞伎以外の舞台でも「エリザベート」(15/帝国劇場)や主演を務めた「メタルマクベス disc2」(18/劇団☆新感線)などでも活躍し、近年は、山崎育三郎、城田優と立ち上げたプロジェクト「IMY(アイマイ)」でも活躍中。2020年は主演映画「すくってごらん」や日曜劇場「半沢直樹」(TBS)に出演し話題となった。

###

TeamViewer (チームビューワー)について

チームビューワーはリモート接続プラットフォームのグローバルリーダーとして、デジタル化を推進するあらゆる規模の企業を支援しています。リモート接続ソリューションである『TeamViewer』は、PC、モバイル端末、工場の機械やロボットなどのデバイスと人、そして場所や時間を問わず世界のユーザーとの接続を可能にし、セキュリティの高いリモートアクセス、サポート、コントロール、コラボレーション機能がいかなるオンライン上のエンドポイントでも利用可能です。個人向けには無償で提供しており、現在の登録者は60万人。法人は中小企業から大企業まで多様な業種で利用されています。チームビューワーはデバイスの分散化、自動化、ニューノーマルといった環境の変化に柔軟に対応しながらAR、IoT、AIの分野でのDXやイノベーションを主導しています。会社設立以来、『TeamViewer』がダウンロードされているデバイスは現在25億台に達しています。

会社設立は2005年。本社はドイツのゲッピンゲン、従業員は全世界で約1,400名。2020年度の売上は約4億6,000万ユーロ。TeamViewer AG (TMV)はフランクフルト証券取引所に上場しており、MADAX 株式指数構成銘柄となっています。TeamViewer ジャパン株式会社はTeamViewerの日本法人として2018年に設立されました。日本法人のウェブサイトは <https://www.teamviewer.com/ja/>